

さぬき市教育事務点検評価委員会（第2回） 会議要旨

- 1 日 時 令和7年8月18日（月） 13:30～14:05
- 2 場 所 さぬき市寒川第2庁舎203会議室
- 3 出席者 【委員】三井重彰 渡邊千栄美 ・瀬 強  
 【事務局】和田教育長 佐藤教育部長 細川教育総務課長  
 樫村学校教育課長 大生生涯学習課長  
 真部幼保こども園課長 赤松学校教育課主幹  
 多田教育総務課課長補佐
- 4 欠席者 1名 【事務局】山田人権推進課長
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 題 (1) 教育委員会の事務の点検及び評価報告（原案）及び委員の意見等  
 について  
 (2) その他
- 7 会議の内容

発言者	意見概要
教育部長	<p>それでは、ただ今から第2回さぬき市教育事務点検評価委員会を開会します。なお、本会議については、「附属機関等の委員の構成及び会議の公開に関する指針」により原則として公開となっておりますことを申し添えます。</p> <p>それでは、はじめに教育長から御挨拶申し上げます。</p>
教育長	<p>（教育長挨拶）</p>
教育部長	<p>前回の会議でいただいた御意見等を基に、素案を修正して原案としております。まず、修正箇所について、一括して教育総務課長から御説明します。</p>
教育総務課長	<p>（前回以後に記述を修正した箇所について、資料に基づき説明した。）</p>
教育部長	<p>ただ今の説明について、御質問や御意見等はありませんか。</p> <p>無いようでしたら、委員の皆さんからいただいた意見について、改めて、補足説明等をお願いしたらと思います。</p>
委員	<p>いくつか全般的なことについてお話をさせていただきます。まず、防災教育についてです。防災教育においては、避難計画の策定、避難訓練の実施等が重要となります。また、地域と学校との連携は欠かせま</p>

	<p>せん。私の自治会では、毎年単独で避難訓練を実施しています。安否確認タオルをつくって、全戸配布し、それを利用し、避難訓練を行っています。加えて、今年度は、煙体験ハウスを使って、防災訓練を実施しました。地域から多くの子どもの参加がありました。地域が主体となって、地域から子どもたちに呼びかけました。</p> <p>また、志度支会で実施した避難訓練には、株式会社タダノに勤務している外国人も参加しました。志度小学校の運動場を利用しましたが、200人から300人程度の参加がありました。外国人が地域の避難訓練に参加することは、人権教育にもつながります。</p> <p>防災教育においては、学校に任せるのではなく、地域から学校に働きかけることが重要であると考えます。</p> <p>次に、いじめについてです。いじめの認知件数について、令和6年度は、小学校で増加、中学校で減少したとのことですが、いじめに対する共通理解が進んでいるかどうかで、件数が変わってくると思います。単純なものではないような気がします。いじめの定義についても学校によってばらつきがあります。保護者と先生の間でもいじめの定義が違います。ただ、徐々に共通理解が深まっていると考えられます。</p> <p>最後に、学校における教職員の性加害問題についてです。今後も十分に配慮していただいて、保護者が安心できる学校づくりに努めていただきたいと思います。</p>
委員	<p>地域から学校へ呼びかけて防災訓練を行うことは素晴らしいと思います。学校は、毎月避難訓練をしています。地域にも門戸を広げていただけたら、地域と学校がさらに連携できます。</p> <p>教育委員会は、たくさんの事業を実施しています。大変だとは思いますが、自信をもって続けて行ってほしいと思います。なお、この会議を通して、委員から出た意見は、小さいことであっても、施策に反映していただきたいと思います。今後も期待しています。</p>
委員	<p>教育委員会の取り組みについて、今後考えていただきたいことをいくつか申し上げます。まず、学校運営協議会についてです。地域と学校がともに特色ある学校づくりを行うために、学校運営協議会はあります。学校の運営方針を承認したり、学校の1年間の運営について評価したり、ともに学校運営を行っていくためには、協議会の委員が学校を知る必要があります。委員は積極的に学校運営に参加する必要があります。学校支援ボランティアは、地域の学校運営に積極的に参加しており、学校のことをよく知っています。つまり、学校支援ボランティアの力を借りることによって、学校運営協議会の意義が成り立ちます。学校と地域が上手く連携するための糸口だと思います。</p>

	<p>次に、公民館活動についてです。公民館活動には、公民館主催の活動と自主的な活動、大きく分けて、二つあると思います。公民館主催の事業は、環境や防災等の広いテーマについて、様々な活動が行われます。一方、自主活動は、地元のリーダーが中心となり、地域の方が参加できる講座などを開催しています。公民館の活動は、充実していますが、さぬき市には、中央公民館としての機能を担う公民館がありません。新たに建てる必要はありませんが、活動の中心となる公民館を作ることで、市民の生涯学習のスキルアップにつながるのではないかと思います。</p>
教育部長	<p>委員の方々の意見に対する回答をお願いします。まず、学校運営協議会について、お願いします。</p>
学校教育課長	<p>学校運営協議会と学校支援ボランティアについて、まずは、実情をお伺いしながら、地域の意見が学校に反映できるよう対応していきたいと思います。</p>
教育部長	<p>続いて、公民館活動について、お願いします。</p>
生涯学習課長	<p>公民館の主催事業としては、親子教室や高齢者教室があります。また、年に1回、志度音楽ホールで市全体の公民館主催事業を行っています。</p>
教育部長	<p>館長会も定期的に行われていますので、今回の意見が反映できるように働きかけたいと思います。</p>
教育長	<p>毎年開かれている市政懇談会においても、学校の防災訓練に地域も参加できないかという要望があります。</p> <p>また、子どもの数が減り、地域の力を借りないと学校運営ができない時代になっている今、学校運営協議会の意義を再度考え、学校に伝えていく必要があると考えます。</p> <p>地域の取り組みに、教育委員会事務局としても積極的に参加していきたいと考えます。</p>
委員	<p>学校にお願いして、「～してもらおう。」というのは、なかなか難しいものです。地域が地域の子どもたちを呼ぶことが大事です。地域から学校に呼びかけることです。</p>
教育部長	<p>他に、何かありませんか。</p> <p>本日、委員の方々から提出されました意見については、できる限</p>

り、教育施策に反映していきたいと考えています。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

それでは、本日ご審議いただきました、この原案については、26日に開催予定の教育委員会第5回定例会に正式に議案として提出し、教育委員会で議決を得られれば、正式な報告書として市議会に報告するとともに、ホームページ等で公表したいと考えています。

以上をもって、本日の会議を閉会します。ありがとうございました。